

# 「2025年鹿児島島豪雨災害の総合的調査研究」 に関する調査団による中間報告会について

2025年10月1日15時～（オンライン開催）



## 調査団組織の目的

- 2025年8月鹿児島豪雨による土砂災害、地盤災害、道路災害、河川災害、農地被害、文化財被害、医療看護や避難所等の実態や今後の課題などについて、**文理横断的研究を推進**することにより明らかにし、**被災地域の復旧・復興、今後の防災・減災に活かす**ことである。

## 調査団メンバー（10名）

### 研究組織と研究分担

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| • 寺本行芳（農学系教授 調査団代表） | 山地・土砂災害の実態解明   |
| • 肥山浩樹（農学系准教授）      | 農地被害の実態解明      |
| • 平 瑞樹（農学系助教）       | 農地災害の実態解明      |
| • 酒匂一成（工学系教授）       | 道路災害の実態解明      |
| • 齋田倫範（工学系准教授）      | 河川災害の実態解明      |
| • 長山昭夫（工学系助教）       | 海岸災害の実態解明      |
| • 田上聖人（工学系助教）       | 地盤災害の実態解明      |
| • 井村隆介（総合教育学系准教授）   | 地形・地質と被害の関係の解明 |
| • 日隈利香（医学系助教）       | 避難所等の実態解明      |
| • 佐藤宏之（教育学系教授）      | 歴史災害に関する実態把握   |

## 中間報告会 報告題目と報告者

1. 「2025年鹿児島豪雨災害の総合的調査研究」に関する調査団による中間報告会について  
寺本行芳（調査団代表 農学系教授）
2. 「2025年8月豪雨による土砂災害の実態」 寺本行芳（農学系教授）
3. 「令和7年8月豪雨による道路被害について」 田上聖人（工学系助教）
4. 「8月8日の豪雨による耕地関係被害の状況」 肥山浩樹（農学系准教授）
5. 「網掛川の護岸欠壊に関する流況解析の進捗報告」 齋田倫範（工学系准教授）
6. 「錦江湾へ流出した流木はどこへ漂流し、どこに堆積するか～集中豪雨後の河口起源流木の輸送・堆積に関する予備的検討～」 長山昭夫（工学系助教）
7. 「鹿児島豪雨における文化遺産防災マップの活用」 佐藤宏之（教育学系教授）

- 報告には、速報値や速報的内容が含まれます。これらは、今後の調査・研究の進展により変更もあり得ますことをご承知おき下さい。2025年8月鹿児島豪雨災害による調査・研究は今後も継続し、詳細な分析や検討を進めていく予定です。
- 現地調査、資料収集、災害地の空中写真閲覧等に関して、始良市、霧島市、鹿児島県、国土交通省をはじめ関係機関の皆様、国際航業株式会社の担当者各位、地頭菌 隆先生（前センター長）に大変お世話になりました。ここに記して謝意を表します。
- 豪雨災害に関するアンケートを実施中です。詳細は当センターHPをご覧ください。ご協力お願いします。
- この度の災害により亡くなられた方にはお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。